

内 容	目次	4頁
	本文	81頁

作 業 經 過

(昭和十三年度)

海軍燃料廠研究部

昭和十四年十月

秘

燃研秘第九四號ノ

14

昭和十三年度作業經過目次

一、一般經過概要

三、昭和十三年度試驗檢査並ニ實驗成績調

(1) 一般分析試驗ニ關スル統計

三、豫算

(1) 昭和十三年度豫算決算調

(2) 昭和十三年度出張旅費調

(3) 昭和十三年度圖書費調

(4) 昭和十三年度建造物補修費調

(一) 新 營

(二) 修 繕

(1) 昭和十三年度新設假設物調

(2) 昭和十三年度工事別實驗研究費調

(3) 昭和十三年度工事別人件費調

(4) 昭和十三年度雇員給調

	(2) 昭和十三年度工員給調	一六
	(二) 昭和十三年度工事別器具機械購入費調	一六
	(三) 昭和十三年度工事別消耗品及藥品使用高調	一八
	(四) 昭和十三年度廠內委託製作並修理費調	一九
	(1) 試驗及研究費	一九
	(1) 雇員平均給料調	二〇
	(2) 工員平均賃錢調	二一
	(1) 昭和十三年度購入主要器具機械調	二二
	(一) 試驗及研究費支弁(機械)	二二
	(二) 試驗及研究費支弁(器具)	二四
	(2) 昭和十三年度各科別破損器具機械調	二五
	(2) 昭和十三年度研究實驗成績報告類發行	二五
	(1) 研究實驗成績報告(普通)	二五
	(2) 研究實驗成績報告(秘)	二六
研究	報	二六

(二) 摘 錄

(A) 調查報告 (普通)	二八
(B) 調查報告 (秘)	二九
五 昭和十三年度配員並ニ異動調 員 表	三〇
(A) 判任官以上異動調	三一
(B) 雇員以下異動調	四一
六 雇員以下出身學校並海陸軍出身者調	六一
七 昭和十三年度工員勤務關係調	六二
(A) 遲刻者調	六二
(B) 公務負傷休業者調	六二
(C) 病氣休業者調	六二
(D) 事故休業者調	六二
(E) 早退者調	六二
八 昭和十三年度講演調	六三

(1) 部外講演

九 受特許調

一〇 善行及受罰者調

一一 昭和十三年度主要記事調

六三

六四

七三

七四

(終)

一般經過概要

研究實驗ニ關シテハ銳意研究實驗ヲ進メ今次事變ニ際會シ急速解決ヲ要スル事項ニ關シテハ主力ヲ之ニ傾注シ之方解決ニ努力セリ
幸ニシテ過去一ケ年ニ於ケル研究大イニ促進セラレ前年末急速解決ヲ要スルモノトシテ選定セル主要ナル項目中高才多ク航空燃料及航空潤滑油等ハ質的及量的ニモ國內自給ノ目標ヲ樹立シ得ルノ域ニ到達シ研究實驗トシテハ更ニ目標ヲ將來ニ置キ一段ノ發展ヲ期シ得ル状態ニアリテ之ガ實現ニ一同奮勵努力セリ

二、研究實驗

(1) 急速解決ヲ要スル爲選定セル研究實驗事項ニ關シテハ次記ノ通り優良ナル成果ヲ擧グルヲ得タリ

一、高オクタン燃料製造ノ研究實驗

正フタノールヨリイソオクタンヲ製造スルノ研究實驗ニ成功シ優良航空燃料ニ關スル限り量的ニモ質的ニモ國內自給ノ目標ヲ樹立シ得タルハ特筆大書スベキ研究成果ナリトス

(一) 航空用潤滑油ノ研究實驗

優良航空用潤滑油ノ研究實驗ヲ繼續シ國內自給ノ目標ヲ樹立セリ

(二) 石炭液化ノ研究實驗

液體燃料ノ量的解決ヲ目標トシテ研究實驗ヲ永年繼續セルガ實際指導シツツアル企業會社ノ實績ヨリ見ルモ企業化ニ歸スル自信ヲ益高メ優良ナル成果ヲ收メタリ

(三) 廠内生産設備ニ關シ選定シタル研究實驗項目

研究實驗ヲ略完了シ實業建設ニ移セル左ノ項目ニ關シテハ更ニ之ガ完全ヲ期スベク所期ノ目的ヲ達成セリ

(一) 重合機發油製造ニ關スル研究實驗

(二) エチル鉛製造ニ關スル研究實驗

(三) 油類高溫壓水素添加ニ關スル研究實驗

(四) 航空用潤滑油製造ニ關スル研究實驗

(五) 海軍部内受託研究實驗

燃料潤滑油關係ニシテ當座トシテ解決ヲ可トスルモノニ關シテハ進んで部内各部ト連繫ヲ保チ之ガ解決ニ努力セリ其ノ主ナルモノ次ノ如シ

(一) 魚雷用燃料及潤滑油ニ關スル研究實驗

(二) 內火機曲軸室爆發防止劑及爆發防止ニ効果アル潤滑油ニ關スル研究實驗

(三) 特殊空氣壓搾唧筒用潤滑油ニ關スル研究實驗

(四) 航空機磁石發電機用潤滑油及グリニスニ關スル研究實驗

(五) 發動機筒防蝕用潤滑油ニ關スル研究實驗

(六) 砲塔用各種潤滑油ニ關スル研究實驗

(七) 砲身鋼燒入油ニ關スル研究實驗

(二) 部外委託研究

研究員不足ノ缺ヲ補ヒ且研究内容ヲ充實セシムル目的ヲ以テ主トシテ基礎的研究事項十二件ヲ選定シ之ヲ各大學及研究所等ニ委託研究セリ

(外) 部外技術指導

左記ニ對シ技術指導ヲ實施セリ

指導項目

會

社

名

石炭直接液化

朝鮮石炭工業株式會社阿吾地工場

滿鐵撫順石炭液化工場

瓦斯分離實驗

日本鉛業株式會社

油類水素添加實驗

東邦化學工業株式會社

高クタン燃料製造實驗

日本窒素肥料株式會社

下水污泥處理實驗

東京市水道局

ニアルブル下試
驗裝置

保土ヶ谷曹達株式會社

マシンール工場試
運轉

日本水素工業株式會社小名濱工場

三、主要事項

(1) 本年度研究實驗實費總額次ノ如シ

試驗及研究費	五八四、七九八圓
受託研究費 (滿鐵)	二一、五〇四圓
同 (日窒)	二一、八四五圓
同 (魚燈)	三、六四三圓
同 (魚澁)	四二一圓
同 (日鑛)	一一三圓

(四) 人事關係

四月一日附技師五名及技手一名技術科士官ニ轉官セリ

同日附内令第百四十三號改定ニ依リ技師八ヲ九ニ増員セラレ

(イ) 本年度受特許件數七件アリ

三 昭和十三年度試驗検査並ニ實驗成績調

(ロ) 一般分析試驗ニ關スル統計

月別	石		炭		油		其ノ他		計
	元素分析	工業分析	工業分析	工業分析	工業分析	工業分析	工業分析		
四					一	六	四	三	六一
五					三	五	一	七	一五八
六		四			四	四	二	五	二六八
七					八	五	一	〇	一九〇
八		二			七	八	二	二	三一六
九					四	九	二	一	二七二
一〇					二	三	一	七	二一七
一一	三				一	九	二	一	二五五

計	三	二	一	一	二	二	一	二	一
三	一	一	一	三	二	一	一	三	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

三豫算
 (1) 昭和十三年度豫算決算調

款項	科目	節目	配付豫算	豫算使用額	豫算殘額 (印不足額)	記	事
海軍	聽費	兵要及技 術圖書費	二九九七 八〇〇	二二三三 一三〇	一六四 六八〇		
海軍	內國旅費		三五九六 五〇〇	三六〇〇 六二〇	一四 一一〇		
海軍	建造物補修						
軍業	新營	新營	六九三〇 〇〇〇	八〇五九 九〇〇	一一二九 九〇〇		內官給材料 三〇〇九 九〇〇圓
軍業	修繕	修繕	〇	〇	〇		
燃費	試驗及研究	試驗及研究	五七二 三〇五二九	五八四七 九九八	八〇八 一三五六八	二七九	內修理工場除計費三圓 七六二五圓外 不足額ハ他科目ヨリ流用
燃費	材料物品	材料物品	二九七〇 四八五二九	三六〇 一四五	二九六三 〇九六	六九〇	

料 廠 作 業 費

委託研究費			受託研究費 (日)			受託研究費 (兩)			委託研究費			
備給	工員人夫	慰勞金	報酬金	增給	材料物品	內國旅費	備給	工員人夫	雜件費	增給	材料物品	內國旅費
六四二三〇〇〇	一七二八二〇〇	八八七八〇〇	〇	〇	二四四〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇〇	二九五〇〇〇	三六〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇	六五〇〇〇	〇七三七五〇〇〇	二四七〇〇〇〇〇
五二五六二九〇	一四四八八八〇	八五〇八八二〇	〇	〇	二二五〇四一三〇	四五四五六九〇	三〇〇一五〇	二九三一七四〇	六四六六〇	七四三三〇	八〇二八三九〇	六四七二八八〇
二二六六五七一〇	四八八三六二九三	三六九一九〇	〇	〇	六二二一三〇	五五四三三二〇	五一五〇	六六八二六〇	三五三四〇	九五三〇	九三三四六二〇	八二二七一二〇
三〇〇〇〇〇〇	二〇〇〇〇〇〇	二〇〇〇〇〇〇	〇	〇	六〇七九一〇〇	六〇七九一〇〇	六〇七九一〇〇	六〇七九一〇〇	六〇七九一〇〇	六〇七九一〇〇	六〇七九一〇〇	六〇七九一〇〇
備給ニ計上												

備給	三五四〇〇〇〇	五四九〇五〇	二九九〇九五〇	
工員人夫	二三五〇〇〇〇	六五三二二八〇	二五九六七七三〇	
雜件費	一〇〇〇〇〇〇	一三六〇六〇	八七三九四〇	
增給	八八五〇〇〇	一三七二四〇	七四七七六〇	
受託(魚類)研究費	三七八四三〇〇〇	三六四三〇一〇	三四一九九九〇	官房機密第一二八一號訓令
材料物品	二七六〇〇〇〇	九七五九〇〇	二六六二四一〇〇	
備給	三〇六〇〇〇	七二〇七九〇	二三三九二二〇	
工員人夫	六三九〇〇〇	一四八一五〇〇	四九〇八五〇〇	
旅費	七九三〇〇〇	四六四八二〇	三三八一八〇	
受託(魚類)研究費	二〇四二七〇〇〇	四二二六二〇	二〇〇〇五三八〇	官房機密第一五一七號訓令
材料物品	一七八二〇〇〇	〇	二七八二〇〇〇	
備給	六八〇〇〇〇	〇	六八〇〇〇〇	
工員人夫	一五〇〇〇〇〇	三二二七六〇	一八七二四〇	
旅費	四二七〇〇〇	一〇八八六〇	三一八一四〇	
受託(日鱈)研究費	一五〇〇〇〇〇	一一三三九〇	一四八八六六一〇	
材料物品	一三九六六〇〇〇	〇	一三九六六〇〇〇	

(四) 昭和十三年度出張旅費調

科目	使用別	職別				計
		高等官	判任官	雇員	職員	
内國旅費 (部内)		二九〇四・三三〇	四四八〇・八〇	二五八二・〇	一	三六二〇・六一〇
" (部外)		七八〇・六五〇	一一〇〇・三〇	四四二・四〇〇	一	九四五〇・八〇
受託研究費 (日壁)		五九三七・五三〇	一五三・四六〇	三八一・八九〇	一	六四七二・八八〇
" (滿鐵)		三六八〇・七六〇	六〇二・八八〇	二六二・〇五〇	一	四五四五・六九〇
" (日鐵)		一一三・三九〇			一	一一三・三九〇
" (東邦)		一四七・六八〇			一	一四七・六八〇
試驗及研究費		一	一	一	一	二六三・八八〇
						二六三・八八〇
雜給及雜費	備給	一四五〇・四六〇	一四五〇・四六〇	〇	〇	
	旅費	一五〇・〇〇〇	〇	〇	一五〇・〇〇〇	
	工員人夫	一〇〇〇・〇〇〇	〇	〇	一〇〇〇・〇〇〇	
	材料物品	二四〇〇・〇〇〇	〇	〇	二四〇〇・〇〇〇	
受託研究費 (東邦)	旅費	二六五〇・〇〇〇	〇	〇	二六五〇・〇〇〇	
	材料物品	二四〇〇・〇〇〇	〇	〇	二四〇〇・〇〇〇	
	工員人夫	一〇〇〇・〇〇〇	〇	〇	一〇〇〇・〇〇〇	
	旅費	一五〇・〇〇〇	〇	〇	一五〇・〇〇〇	
	備給	一四五〇・四六〇	一四五〇・四六〇	〇	〇	
	旅費					
	工員人夫					
	材料物品					
	受託研究費 (東邦)					
	旅費	一〇三三・〇〇〇	一一三・三九〇	九二〇・六〇		

官房機密第一二八一號 訓令實驗旅費	三八九、三四〇	一八、九八〇	五六、五〇〇	—	四六四、八三〇
十二年官房機密第三 四一號訓令實驗旅費	四四五、〇二〇	—	—	—	四四五、〇三〇
官房機密第一五一七號 訓令實驗旅費	六一、九〇〇	四六、九四〇	—	—	一〇八、八六〇
計	一四四、六〇〇	一三九、〇三〇	一〇〇、三〇〇	二六三、八八〇	一七二、七九〇

(イ) 昭和十三年度圖書費調

科 目	金額 (圓)	記 事
廳費 圖書及印刷費	六、五〇〇	
兵要及技術圖書費	二、二三三、一一〇	
試 驗 及 研 究 費	一〇、二七七、四四〇	研 究 部
	一、六二八、四三〇	製 油 部
雜給及雜費雜件費	四〇、五六〇	
計	二八、八四一、九二〇	

内 詳

部別/使途別	内外雜誌	パツタナンバー	単行本	製本	計
研究部	五〇四五 八二〇	一一八 〇〇〇	五九三三 五三〇 八二七	一〇〇 一、九二四 四五〇	
製油部	二七八 九五〇		一五八五四 九五〇 一五〇	四〇〇 一六二 八四三 〇〇	
會計部	一四一 一八五〇		四七 一六五〇		一八九五〇〇
醫務部	二二七 一四〇〇				二二七四〇〇
總務部	一〇六 三五〇		六八 四〇〇		一七四七五〇
教習所	九六〇		四〇 五六〇		四一五二〇
計	五八〇 一三三〇	一一八 〇〇〇	二、九四五 〇九〇 九七七 一五〇〇	二八 八四 一九二〇	

(二) 昭和十三年年度建造物補習費調

(一) 新 營

科目	建物番號	名稱	數量(坪)	價格(圓)	取得年月日	記	畢
作業費	一七八	作業員詰所	二二〇	六七四〇	昭和十三年十一月二日	上記價格内官給材料額(豫内)	二八九〇・二〇
"	四三四	實驗蒸溜裝置分館場	二六〇〇〇	七八五〇一〇	昭和十四年三月五日	上記價格内解毀材料再用見積額	一三五〇〇
"			一六〇〇〇	八三五五四〇		(移築ノ減)	(移築ノ増)

四四六	蒸溜釜場	六六六六〇〇〇〇〇〇〇	四七五〇〇〇	昭和十四年三月五日	全	右	三五〇〇〇
"	"	"	八三四	"	"	"	"
"	"	"	四七〇	"	"	"	"

(二)修繕

建物番號	名稱	價	格(圓)	記	專
八六九	防禦壁	一五〇〇〇〇〇	〇〇〇	昭和十四年一月四日一部(八間)解毀ノ請價價格	

(丙)昭和十三年度新設假設物調

名稱	數量	量	金額(圓)	完成年月日	記	專
第一作業場假上家	九〇〇〇	平方米	七〇八三〇	昭和十三年五月十三日	石炭液化生成瓦斯處理裝置假上家ヲ移築	
新實驗場附屬作業場假上家	四二二五〇	"	三二七三〇〇	昭和十三年九月十一日	一七五〇〇	
特殊燃料試驗場假上家	八七九〇〇	"	七七二八〇〇	昭和十四年二月廿八日	四六八〇〇	
石炭碎粉場假上家新設	一五八六四五	"	三三五〇〇〇	昭和十三年四月廿三日		
試料假倉庫	一三五〇〇〇	"	七五四〇〇〇	昭和十三年九月十二日	五六〇〇〇	
高壓合成裝置假上家(假一〇七)増設	六四四九九	"	三五三三〇〇	昭和十四年三月十六日	二五八〇〇	

消 耗 品	修 理 製 作	計	附 屬 費	合 計
30,003'133	32,313'336	162,899'059	42,643'367	205,542'426
14,117'843	6,754'925	149,662'558	39,178'345	188,840'903
2,568'408	0	12,017'348	3,145'876	15,163'224
9,229'857	4,160'015	59,323'872	15,529'676	74,853'548
779'361	14'451	11,421'892	2,989'999	14,411'891
1,823'762	2,933'679	25,413'541	6,652'703	32,066'244
2,228'658	134'210	12,675'898	3,318'269	15,994'167
948'445	32'660	5,878'525	1,538'868	7,417'393
10,452'871	1,286'641	22,764'112	5,959'140	28,723'252
627'327	185'324	12,946'633	3,389'142	16,335'775
372'673	467'491	3,365'484	881'009	4,246'493
2,921'946	0	11,212'866	2,935'280	14,148'146
323'660	174'128	3,959'518	1,036'514	4,996'032
76,397'944	48,456'862	443,541'306	129,198'188	622,739'494
26,609'220	908'576	28,794'860		
4,242'023		100,403'328		
7,747'709				
38,595'952	908'576	129,198'188	129,198'188	
114,993'896	49,365'438	622,739'494		
研究費一括計上ス				
10,000 圓アリ				
ス				

(ノ) 昭和十三年度工事別實驗研究費調

工 事 別	人 件 費	器 具 機 械	消 耗 品	修 理 製 作	計	附 屬 費	合 計
石炭液化ノ研究實驗	61,495,660	39,086,930	30,003,133	32,313,336	162,899,059	42,643,367	205,542,426
航空燃料ノ研究實驗	45,946,540	82,843,250	14,117,843	6,754,925	149,662,558	39,178,345	188,840,903
予他ノ機關用燃料ノ研究實驗	5,205,090	4,243,850	2,568,408	0	12,017,348	3,145,876	15,163,224
潤滑油ノ研究實驗	16,909,570	29,024,430	9,229,857	4,160,015	59,323,872	15,529,676	74,853,548
石炭ノ研究實驗	2,536,290	8,091,790	779,361	14,451	11,421,892	2,989,999	14,411,891
炭化水素分離ノ研究實驗	6,482,260	14,173,840	1,823,762	2,933,679	25,413,541	6,652,703	32,066,244
油類熱分解ノ研究實驗	3,246,880	7,066,150	2,228,658	134,210	12,675,898	3,318,269	15,994,167
燃燒及潤滑ノ研究實驗	4,657,620	239,810	948,445	32,660	5,878,525	1,538,868	7,417,393
燃料及潤滑油ノ使用及貯蔵ノ研究實驗	11,024,600	0	10,452,871	1,285,644	22,764,112	5,959,140	28,723,252
燃料及潤滑油ノ品質ノ研究實驗	8,938,900	3,195,080	627,327	185,324	12,946,631	3,389,142	16,335,773
燃料及潤滑油ノ規格及試験法ノ研究實驗	2,525,320	0	372,673	467,491	3,365,484	881,009	4,246,493
試 驗 檢 査	7,123,330	1,167,590	2,921,946	0	11,212,866	2,935,280	14,148,146
資 源 調 査	3,418,430	43,300	323,660	174,128	3,959,518	1,036,514	4,996,032
小 計	179,510,490	189,176,010	76,397,944	48,456,862	443,541,306	129,198,188	622,739,494
附 屬 費	39,929,280	20,969,520	26,609,220	908,576	28,794,860	7,744,109	100,403,328
小 計	39,929,280	20,969,520	38,595,952	908,576	129,198,188	129,198,188	
合 計	219,439,770	210,145,530	114,993,896	49,365,438	622,739,494		

- 備 考
1. 本表ハ試驗及研究費及受託研究費一括計上ス
 2. 本表外ニ基礎研究委託費20,000圓アリ
 3. 消耗品ハ實際使用額ヲ計上ス

(一)昭和十三年度工事別人員件数調

工 事 別	區 分	雇 員		工 員		人 員		計 員
		員 数	工 数	員 数	夫 数			
石炭液化ノ研究試験		一〇五九七	五八〇	四一九一	二三〇	八九八六	八五〇	六、四九五
航空燃料ノ研究試験		一八〇二	八三〇	二六四三	八五〇	一四一	一八六〇	四五九四六
航空燃料ノ研究試験		二八三三	七二〇	二三八	三七〇			五二〇五
潤滑油ノ研究試験		四四一九	三三〇	一一六四	三四七〇	八四六	七七〇	一六九〇九
石炭ノ研究試験		六九二	五〇	一八四三	七八〇			二、五三六
炭化水素分離ノ研究試験		九二二	九四〇	五二五	七五〇	三〇一	三七〇	六四八二
油類熱分解ノ研究試験		一八七二	九三〇	一三七三	九五〇			三、二四六
燃焼及潤滑ノ研究試験		三八三六	八〇〇	八二〇	八二〇			四六五七
燃料及潤滑油ノ使用及貯蔵ノ研究試験		一五八五	八二〇	九二一	一二二〇	二三七	六六〇	一一、〇二四
燃料及潤滑油ノ品質ノ研究試験		三七七	九六〇	五五六	九四〇			八九三八
燃料及潤滑油ノ規格及試験法ノ研究試験		一六九二	五三〇	八三二	七九〇			二、五二五
試験 検査		九九三	七〇〇	六二九	六三〇			七、一二三
調 査		一六九二	七五〇	一七二六	六八〇			三、四一八
								四、三〇〇

小	計	五三〇〇四四〇〇	一一四七二	五八〇	一一七八四一五〇	一七九五一〇	四九〇
附	費	一〇五三五七〇	二七五四	七〇〇	一八五七一〇	三九九二九	二八〇
合	計	六三五三九八七〇	一四二二六	二八〇	一三六三六六三〇	二一九四三九	七七〇

(1) 昭和十三年度 雇員給調

圓

本	給	三七六一五	九八〇
戰時	増給	九二二二	五三〇
戰時	食料	四三四三	八五〇
勤	勉手當	三一七二	四七〇
特	種増給	四三四	四六〇
慰	勞金	八七五〇	五八〇
計		六三五三九	八七〇

(2) 昭和十三年度 工員給調

本	給	一〇三、七〇七、一九〇
獎勵	加給	一六、七九三、五八〇
特種	加給	一、九五二、三〇〇
召集	差額	七、三九二、〇九〇
公傷	差額	三、七二二、三〇〇
定期	賞與	一、一〇五、四三二、〇〇〇
退職	手當	九、八九七、〇〇〇
誓約	賞	一〇、三五〇
嫁	告手當	五、六七〇〇
歸郷	旅費	五、九四〇
出張	旅費	二、六三八、八八〇
計		一、四二二、二六三、二八〇

(二) 昭和十三年度工事別器具機械購入費調

(1) 石炭液化ニ關スル研究試験	三九〇、八六九、三〇〇
(2) 航空燃料ニ關スル研究試験	八二、八四三、二五〇

	(8) 予イセル機關用燃料ニ關スル研究試験	四二四三	八五〇
	(4) 潤滑油ニ關スル研究試験	二九〇二四	四三〇
	(5) 石炭ニ關スル研究試験	八〇九一	七九〇
	(6) 炭化水素ノ分離ニ關スル研究試験	一四一七三	八四〇
	(7) 油類熱分解ニ關スル研究試験	七〇六六	一五〇
	(8) 燃燒及潤滑ニ關スル研究試験	二三九一	八〇〇
	(9) 燃料及潤滑油ノ使用及貯藏ニ關スル研究試験	〇	〇
	(10) 燃料及潤滑油ノ品質ニ關スル研究試験	三一九五	〇八〇
	(11) 燃料及潤滑油ノ規格及試験法ニ關スル研究試験	〇	〇
	(12) 試験檢査	一一六七	五九〇
	(13) 資源調査	四三	三〇〇
	附屬費(工務、圖書、倉庫)	七一六六	七八〇
	〃(一) 一般用	一三八〇	二七四〇
合計		二一〇一四五	五三〇

(自)昭和十三年度工事別消耗品及藥品使用高調

工事別	種別	消耗品	藥品	合計
石炭液化ニ關スル研究試験	二七八〇七	三二五	二、一九五	三〇〇〇三
航空燃料ニ關スル研究試験	八五九六	七八〇	五五二一	一四一、一七、八四三
航空燃料ニ關スル研究試験	一、一三六	九五四	一、四三一	二、五六八、四〇八
潤滑油ニ關スル研究試験	三三七七	九八六	五八五一	九、二二九、八五七
石炭ニ關スル研究試験	六一四	一九四	一六五	七、七九、三六一
炭化水素分離ニ關スル研究試験	一、二七七	四九二	五四六	一、八二三、七六二
油類熱分解ニ關スル研究試験	一、三一六	九二四	九一一	二、二二八、六五八
燃焼及潤滑油ニ關スル研究試験	八六五	〇六五	八三	九、四八、四四五
燃焼及潤滑油ノ使用及貯藏ニ關スル研究試験	一〇、四四二	五五三	一〇、三一八	一〇、四五二、八七一
燃料及潤滑油ノ品質ニ關スル研究試験	五二六	二九七	一〇一	六、二七、三二七
燃料及潤滑油ノ規格及試験法ニ關スル研究試験	一八四	七一八	一八七	三、七二、六七三
調査	二〇〇一	七一五	九二〇	二、九二一、九四六
調査	三二三	六六〇	二三一	三、二三、六六〇

小	計	五八、四七一	六六三	一七、九二六	二八一	七六、三九七	九五四
		三、四〇八	四二五	一	四三〇	三、四〇九	八五五
附屬費	工務	一、三〇六	〇六四	三、〇二八	七九〇	四、三三四	八五四
小	計	四七一	四八九	三、〇三〇	二二〇	七、七四四	七〇九
合	計	六三、四八四	四三七	二〇、六五八	二一六	八四、一四二	六五三

(四) 昭和十三年度廠内委託製作並ニ修理費調

(1) 試験及研究費 (△印提供材料)

工率別	種別	修	理	製	作	改	造	据	付	移	轉	修	理	計
石炭液化ノ研究實驗		一八、二六〇	四八	八八、八二九	六〇		八〇、五三〇	三	一〇、七五五	七三	二八、七四六	八三	三三、一三三	三六
航空燃料研究實驗		△一、五二八	八九	四、三五五	三五	五三、〇六五	八〇、四八八		二〇、一八八		二七、四四五		六、七五四	九五
予イセル燃料研究實驗														
潤滑油ノ研究實驗		一、四二六	七八九	二、四七八	八二六						二、五四〇		四、一六〇	一五
石炭ノ研究實驗				一、四四五										一四四五
炭化水素分離研究實驗		二、四六七	四二	一、五〇〇	三二	二、九五三八			九、八三八	三四	四、三五四		二、九三三	六七
油類熱分解研究實驗		一、一四〇	四〇								一、〇一七		一、三四二	一〇

合	計	附屬費		查	驗	及	及	及	及	及
		工務	一般							
	△二八六四 二六四九〇	四八〇〇	二六四〇	一六八四七八		三七九三〇	七八六三三	五〇九九五	四二〇二四二	二七八九〇
	一七八九一	一六七八七六								
	二七六六〇									
	二〇三九五							七二四五		
	六三九六					一五一〇		一八八六三九		
	四〇三四		一〇三三三			七三〇八〇		九五九三〇		四七七〇
	二三八八		三八九〇					一二八六六四		三二六六〇
	四二四四		四七五三〇							
	三二八八		六一〇八四八							
	一七四二二八									

(ト) 雇員平均給料調 (昭和十四年三月三十一日調)

一人月額	一人月員數	一人月額	一人月員數	一人月額	一人月員數	一人月額	一人月員數	一人平均月額
八三二〇	一	六九七〇	一	五七二五	一	五一八〇	一	六二四五
八〇〇〇	一	六八六〇	一	五七一五	一	五一七五	一	
七九一〇	一	六六〇〇	一	五七〇〇	五	五〇一八〇	一	
七八六〇	二	六四六五	一	五六一五	一	四九一七〇	一	
=62.450								

一人日額	員數	一人日額	員數	一人日額	員數	一人日額	員數	平均賃錢
三三〇	一	二〇五	二	一五〇	六	九〇	四	= 1.519
二八〇	三	二〇〇	五	一四五	六	八五	七	
二七五	一	一九五	六	一四〇	一	八〇	一三	
二七〇	一	一九〇	四	一三五	二四	七五	三	
二五〇	一	一八五	六	一三〇	一八	七〇	八	

(例) 工員平均賃錢調 (昭和十四年三月三十一日調)

七三	五〇	一	六二	四〇	一	五六	〇〇	一
七二	八五	一	六一	八五	一	五五	五五	二
七二	五〇	一	六一	二〇	一	五四	五〇	一
七一	七〇	一	五九	一〇	一	五四	三五	一
七一	三五	二	五七	五〇	一	五三	五五	一
七〇	八〇	一	五七	四五	二	五二	一五	一
六九	八五	一	五七	四〇	一	五二	〇五	一

2,810.40

45

二四四	一八一〇	八	一一二五	二一	六五	一〇
二四〇	一七五	八	一一五	一一五	六〇一五	
二三五	一七〇	四	一一〇	一一〇	五五三	
二二〇	一六五	六	一一〇	一一〇		
二一五	一六〇	四	一〇〇	一〇〇		
二一〇	一五五	五	一九五	一九五		

346.40

261

(ウ)昭和十三年度購入主要器具機被調
(一)試験及研究費支弁(機被)

公稱番號	品名	金額	數量	製作所	能力	寸法
一〇六九	硫酸洗滌裝置	八七九四	七六〇	一		
一〇八六	高壓合成實驗裝置	四九一六	四四〇	一		
一〇九二	タービン唧筒	六二〇〇〇	一	西島製作所	吐出量 二〇立方米	
一一二五	觸媒製造試験裝置	三五〇〇〇〇	一	日本生産工業株式會社	十社ノ觸媒中ニ含有スル酸及鹽類ヲ八時間以内ニ水ニテ完全ニ洗滌シ濾過機ニテ脱水スルモノトス	

一一四一	一二三四	一一三三	一一三二	一一三一	一一三〇	一一二九	一一二八
水素分離試驗裝置	瓦斯壓搾機	加壓溶劑抽出油淨 油製造試驗裝置	小型自動車	觸媒壽命實驗裝置	アセトン合成實驗 裝置	油送入唧筒	油槽油合成實驗裝 置
八四三四〇〇〇	七三六〇〇〇	八九七五〇〇〇	二五六〇〇〇〇	一九三六〇〇〇〇	三三九六二七三〇	二四五〇〇〇〇	三九二二二九九〇
一	一	一	一	一	一	一	一
日本理化工業株式會社	西製作所	小美野鐵工 所	日本產業自動車株式會社	全 右	日本生產工業株式會社	全 右	小美野鐵工 所
水素分離原料瓦斯一立方米	壓力一〇〇貯容量二〇立方米回轉數三〇〇	シ得 テ混合液五〇立石炭酸一二〇立處理	シ得 テ抽出シニ成分ニ分離スルモノニシ	シ得 テ抽出シニ成分ニ分離スルモノニシ	シ得 テ抽出シニ成分ニ分離スルモノニシ	シ得 テ抽出シニ成分ニ分離スルモノニシ	攝氏一〇〇度ニ於テ固形煤存在ノ 下ニペンジールアルコールトペンゾ ールヲ作用セシメ油淨沖ノ合成ヲ行 フモノ 堅型壓力五〇貯吐出量八〇立回轉數 一二〇 高溫度ニ於テアセトン合成ヲ行フモ ノニシテ毎時二立方米ノ瓦斯ヲ處理 連續實驗ヲ行ヒ得 高溫度ニ於テ觸媒ノ存在ノモトニ油 類ニ水素ヲ作用セシメ原料毎時三立 水素五立方米ヲ處理シ得ル能力ヲ有 シ長時間連續實驗操作出來得

一四三	重合用原料瓦斯製造試験装置	三二八〇〇〇	一	熊谷組	壓力一〇〇磅吐出量二立方米回轉數
一四四	瓦斯壓縮機	三六〇〇〇〇	一	西製作所	

(二) 試験及研究費支弁 (器具)

公稱番號	品名	金額	數量	製作所	能力寸法
九六五	低溫精密分溜試験器	一三九〇〇九〇	一	田中商學株式會社	ボドビールニヤツク型
九六六	全右	一三九〇〇九〇	一	全右	右
九六七	ラマン効果測定器	三四四〇三九〇	一	理化學工業株式會社	ラマンスペクトル測定用
九六八	計算器	五七〇〇〇〇	一	算器株式會社	
九七一	高溢精密分溜試験器	一八八五二九〇	一	田中商學株式會社	
九八一	高速溫度變位計	七二〇〇〇〇	一	橫河電機株式會社	
九八二	低溫精密分溜試験器	一九七〇〇〇〇	一	島津製作所	ボドビールニヤツク型
九九四	高熱檢溫器	六〇〇〇〇〇	一	千野製作所	計器盤型式三六埋込方押ボタン切換測溫範圍攝氏〇—一六〇〇度—一〇〇度
九九八	高周波電氣爐	二五五〇〇〇〇	一	島津製作所	
一〇〇九	自記高溫計	一四九〇〇〇〇	一	橫河電機株式會社	
一〇一〇	光度計	四七二〇二〇〇	一	日本理化學工業株式會社	

(内)昭和十三年度各科別破損器具修費

科別	金額	記	事
研究科	一〇二一三〇〇〇	固定資本器具機械ヲ含ム	(シントラセイン等) 三ヶ回ワット交流電動機等
實驗科	二七九六六〇〇〇	原料處理裝置、揮發油精製機械、瓦斯洗滌唧筒等	氣壓降唧筒等
合計	三八〇七九〇〇〇		

備考 金額ハ購入價額ヲ計上ス
 昭和十三年年度研究實驗成績報告類發行
 (1) 研究實驗成績報告(普通)

發行番號	題	發行年月	主任研究實驗者
第一二六號	靜燃燃燒ニ於ケル燃燒殘存ガス組成ト動燃燃 燒ニ於ケル可燃性混合範圍ノ關係	一三一四	海軍技師 秋田 稔 海軍技師 磯谷 延治
第一二七號	潤滑油ノ研究 (第四報) ハイドロヂイフェニールベンゼンノ合成ト其 ノ粘稠性ニ就テ	一三一四	海軍技師 景平 一雄
第一二八號	潤滑油ノ合成	一三一六	景平 一雄
第一二九號	シントラセインノ接觸的水素添加反應ニ就テ	一三一七	海軍機關中佐 横田 俊雄

(四) 研究實驗成績報告 (秘)

第 四〇號	頁岩油ノ水素添加ニ就テ (第三報)	一三一四	技 海軍技師 山口昌三
第 四一號	外國産原油ノ水素添加分解ニ就テ (第一報)	一三一四	技 生 藤井軍治
第 四二號	才ハ原油ヨリ生成スル揮發油ニ就テ	一三一四	技 海軍技師 山口昌三
第 四三號	混炭油ニ關スル研究 (第二報)	一三一四	技 生 藤井武志

(ハ) 研究雜報

第 五四號	英國ニ於ケル石炭液化法ノ研究 (第二報)	一三一四	技 囀 託遊免律男
第 五五號	高壓操作ニ於ケル物理數値ノ應用	一三一七	技 海軍技師 高橋功夫
第 五六號	ガソリン製造工業上ニ利用シテ便利ナル一酸化炭素ノ微量分析法	一三一八	技 生 佐藤運藏
第 五七號	Harbiant Flow 式ニ依ル石炭及コークスノ水素添加	一三一九	技 生 岡田開治
第 五八號	固定磷酸燐煤ニ依ルベンゼンノ混合重合	一三一九	技 生 岡田開治

第 六一號	第 六〇號	第 五九號
購入石炭、原油重油及生産重油、輕油試驗成績表	重合反應ニ就テ	水素添加揮發油ニ就テ原料觸媒及作業方法ノ影響
一四 一 二	一四 一 二	一四 一 一
	全	技
	右	生岡田開治

(二) 摘 録

第 四八號	第 四七號	第 四六號	第 四五號	第 四四號
自動車及航空用ノ高級燃料ト高級潤滑油	石油ヨリノ合成製品	(一) 獨逸ニ於ケル液體燃料自給計畫ト揮發油合成 (二) 高壓水素添加ニ於ケル固定觸媒 (三) 水性瓦斯ヨリ揮發油及重質油ヲ合成スル工業的方法ニ就テ	(一) 獨逸ニ於ケル低溫乾溜機近ノ發達ニ就テ (二) フミン酸ノ研究	(一) ロシヤノ石油產出狀況 (二) 新様式裝置ニ依ル石炭乾溜ノ結果ニ就テ (三) 炭化水素ノ屈折計の研究
一三 一 五	一三 一 五	一三 一 四	一三 一 四	一三 一 三
技	囁	囁技	全	技全技
生清水三夫	託佐藤蓮藏	託萩原開治	生右 稻垣	生右 岡田開治 生稻垣勤

第四九號	石油工業ニ於ケル觸媒	一三一六	技	生稻垣勤
第五〇號	石炭カラ得ラレル油	一三一六	囑	託佐藤運藏
第五一號	石炭ノ蒸溜生成物ヨリノ潤滑性物體ノ組成ニ就テ	一三一六	技	生稻垣勤
第五二號	高壓水素添加法ニ依ル航空機油ノ製造	一三一七	海軍技師	高橋功夫
第五三號	(一)オクテンヨリオクタンヘノ接觸的水素添加 (二)接觸的脫水素法ニ依ル高オクタン價揮發油ノ製造ニ就テ	一三一八	技	生岡田聞治 西村等
第五四號	液化性ガスノ製法性質及燃料トシテノ用途	一三一八	技	生稻垣勤
第五五號	褐炭タルヨリノオクタン燃料ノ收量及性質ニ及ボス蒸溜壓力ノ影響ニ就テ	一三一八	全	右

(*) 調査報告 (普通)

第二六號	ソ聯邦極東地方ノ石炭資源	一三一六	海軍機關少佐	佐々木正雄 武居常雄
第二七號	瓦斯壓搾機唧子環ノ腐蝕ニ就テ	一三一七	海軍技師 海軍技師 海軍技師	宮崎四郎 高橋功夫 平井數馬

調査報告(秘)

第 三 號	臺灣ノ石油資源ト其ノ工業	一 三 一 七	技海軍機關少佐佐々木正雄
第 四 號	燃料ノ資源ト供給統計	一 三 一 〇	技海軍機關少佐佐々木正雄

海軍燃料廠研究部事務分掌表
 部長 海軍少將 隈部富士雄

研究科					調査科		工務係			擔任區分	
第五班	第四班	第三班	第二班	第一班	製圖	調査	倉庫	庶務	工務	主任	分班
原料及製品試驗検査	潤滑油類の研究	火用燃料の研究	煤質検査の研究	圓炭及尾斯外燃料の研究						主任 又分班	判任官
技師 林田 稔	技師 栗原 一雄 技師 若井 章	技師 築後 俊郎 技師 板倉 武雄	技師 秋田 穰 技師 山口 昌三 技師 藤本 春季	技師 秋田 穰 技師 山口 昌三 技師 藤本 春季	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	官氏名	官氏名
技師 林田 稔	技師 栗原 一雄 技師 若井 章	技師 築後 俊郎 技師 板倉 武雄	技師 秋田 穰 技師 山口 昌三 技師 藤本 春季	技師 秋田 穰 技師 山口 昌三 技師 藤本 春季	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	氏名	氏名
技師 林田 稔	技師 栗原 一雄 技師 若井 章	技師 築後 俊郎 技師 板倉 武雄	技師 秋田 穰 技師 山口 昌三 技師 藤本 春季	技師 秋田 穰 技師 山口 昌三 技師 藤本 春季	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	工務係	工務係
技師 林田 稔	技師 栗原 一雄 技師 若井 章	技師 築後 俊郎 技師 板倉 武雄	技師 秋田 穰 技師 山口 昌三 技師 藤本 春季	技師 秋田 穰 技師 山口 昌三 技師 藤本 春季	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	通工	通工
技師 林田 稔	技師 栗原 一雄 技師 若井 章	技師 築後 俊郎 技師 板倉 武雄	技師 秋田 穰 技師 山口 昌三 技師 藤本 春季	技師 秋田 穰 技師 山口 昌三 技師 藤本 春季	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	常務	常務
技師 林田 稔	技師 栗原 一雄 技師 若井 章	技師 築後 俊郎 技師 板倉 武雄	技師 秋田 穰 技師 山口 昌三 技師 藤本 春季	技師 秋田 穰 技師 山口 昌三 技師 藤本 春季	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	職員	職員
技師 林田 稔	技師 栗原 一雄 技師 若井 章	技師 築後 俊郎 技師 板倉 武雄	技師 秋田 穰 技師 山口 昌三 技師 藤本 春季	技師 秋田 穰 技師 山口 昌三 技師 藤本 春季	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	技師 佐藤 正雄	計	計
三	三	三	四	八	六	五	二	二	三		

海軍燃料廠研究部事務分掌表

部長

海軍少將 隈部富士雄

擔任區分	工務係		調查科	研究科			實驗科	科							
	庶務	倉庫		製圖	第一班	第二班		第三班	第四班	第五班					
主任 分担任 官氏名	佐藤 泰三	菅野 春樹	同 所司理市	梅村正 和野澤 宮崎雄 渡辺清 井田正 井田正 伊藤作 三石博	同 山口昌三 藤本春季	藤本 榮次郎 堀北 板倉武雄	堀北 板倉武雄 技術員 金子善一 技術員 梶原 章	技術員 秋田 稔 同 磯谷 建吉	同 磯谷 建吉	技術員 有木 忠 技術員 柳井 光治 技術員 大塚 信雄	技術員 山口 昌三 技術員 鈴木 俊郎 技術員 三井 甚策 技術員 遊免 健男	技術員 藤本 昌泰	技術員 江口 泰	技術員 佐藤 泰三	技術員 佐藤 泰三
副主任 官氏名	荒井 藤子	長武 啓佑	同 所司理市	國原 敬一 能本 樹 井 敏明	同 山口昌三 藤本 春季	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
技師 氏名	梅村正 和野澤 宮崎雄 渡辺清 井田正 井田正 伊藤作 三石博	同 山口昌三 藤本 春季	同 山口昌三 藤本 春季	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
通工 氏名	同 山口昌三 藤本 春季	同 山口昌三 藤本 春季	同 山口昌三 藤本 春季	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
職員 計	三	二	二	八	四	三	三	二	三	二	一	九	八	七	七

備考	計	科		實		科		究		研		調査科		工務係		
		第五班		第三班		第四班		第三班		第二班		製圖		倉庫		
		油類水素添加 閉止試験	重含揮発油製造實驗 正則化試験	石炭液化閉止 試験	潤滑油閉止試験	船舶及航空機燃料 其燃焼閉止試験	原料及製品 試験	潤滑油閉止研究	代用燃料閉止研究	液状燃料閉止研究	圓筒及瓦斯燃料 閉止研究	同 藤本春彦	同 山口昌三	同 藤本春彦	同 山口昌三	同 山口昌三
海軍燃料部 海軍燃料研究所	高平大佐 青平大佐 森田大佐	技師 藤本春彦 技師 藤本春彦 技師 藤本春彦	技師 山口昌三 技師 鈴木俊作 技師 三井啓策 技師 遊原健男	技師 山口昌三 技師 藤本春彦 技師 三井啓策 技師 遊原健男	技師 山口昌三 技師 藤本春彦 技師 三井啓策 技師 遊原健男	技師 山口昌三 技師 藤本春彦 技師 三井啓策 技師 遊原健男	技師 山口昌三 技師 藤本春彦 技師 三井啓策 技師 遊原健男	技師 山口昌三 技師 藤本春彦 技師 三井啓策 技師 遊原健男	技師 山口昌三 技師 藤本春彦 技師 三井啓策 技師 遊原健男	技師 山口昌三 技師 藤本春彦 技師 三井啓策 技師 遊原健男	技師 山口昌三 技師 藤本春彦 技師 三井啓策 技師 遊原健男	技師 山口昌三 技師 藤本春彦 技師 三井啓策 技師 遊原健男	技師 山口昌三 技師 藤本春彦 技師 三井啓策 技師 遊原健男	技師 山口昌三 技師 藤本春彦 技師 三井啓策 技師 遊原健男	技師 山口昌三 技師 藤本春彦 技師 三井啓策 技師 遊原健男	技師 山口昌三 技師 藤本春彦 技師 三井啓策 技師 遊原健男

中判任官以上異動調

年 月 日	事	項	官 氏 名
昭和二三、四、一	兼補海軍燃料廠實驗部長		海軍燃料廠研究部長 海軍少將 野村 將三
"	補海軍燃料廠實驗部部員兼海軍航空 廠發動機部部員		海軍航空廠發動機部部員兼海軍 燃料廠研究部部員 海軍機關大佐 嘉納 吉彦
"	自今報酬年額千四百七拾圓ヲ給ス		囑 託 萩原 基衛
"	自今報酬年額千參百圓ヲ給ス		囑 託 山岡 篤史
"	自今報酬年額千參百圓ヲ給ス		囑 託 板倉 武雄
"	自今報酬月額七拾五圓ヲ給ス		囑 託 山本 爲親
"	海軍燃料廠長ノ命ヲ承ケ服務スベシ		吳鎮守府附 海軍機關大尉 金崎 義忠
"	研究部長ノ命ヲ承ケ服務スベシ		海軍機關大尉 金崎 義忠
"	着任		海軍機關大尉 金崎 義忠
"	實驗部勤務ヲ命ス		海軍機關中佐 並河 孝
"	同 右		海軍技師 藤尾 誓
"	同 右		海軍技師 藤田 敬一

昭和二三、四、一	自今實驗部長ノ命ヲ承ケ服務スベシ	海軍機關特務中尉 林庄太郎
"	自今實驗部勤務ヲ命ズ	囑 託 山本爲親
"	自今實驗部勤務ヲ命ズ	囑 託 田中祐一
"	實驗部附ヲ命ズ	海軍技手 糸永夏生
"	實驗部附ヲ命ズ	海軍技手 宮田 修
"	海軍燃料廠長ノ命ヲ承ケ服務スベシ	吳鎮守府附 海軍機關中佐 並河 孝
"	實驗部長並ニ研究部長ノ命ヲ承ケ服務スベシ主トシテ實驗部ニ於テ服務スベシ	海軍機關中佐 並河 孝
"	補海軍燃料廠實驗部部長兼海軍航空廠發動機部部長	海軍航空廠發動機部部長兼海軍燃料廠研究部部長 篠田 毅雄
"	海軍燃料廠實驗部ニ於ケル業務ヲ囑託シ兼テ海軍航空廠發動機部ニ於ケル業務ヲ囑託ス	海軍航空廠發動機部ニ於ケル業務ヲ兼海軍燃料廠研究部ニ於ケル業務ヲ囑託
"	但シ報酬年額千百參拾圓ヲ給シ部内限委任官待遇トス	飯 牟 禮 渚
"	任海軍技師	萩原基衛
"	敘高等官六等	
"	賜十級俸	海軍技師 萩原基衛
"	補海軍燃料廠研究部部長	
"	研究科分坦ヲ命ズ	海軍技師 萩原基衛

昭和二三、五一	教習所長ヲ命ズ	海軍少將 野村將三
一三、五四	官房機密第一二八一號訓令實驗委員長ニ指定セラ ル	同 右
〃	官房機密第一二八一號訓令實驗委員ニ指定セラ ル	海軍技師 秋田 穰
〃	同	海軍機關少佐 佐々木正雄
〃	同	海軍機關大尉 金崎義忠
〃	同	海軍技師 景平一雄
〃	同	海軍技師 磯谷延治
〃	同	囑 託 若菜 章
一三、五一六	敘正七位	萩原基衛
〃	機密圖書(海軍艦政本部、海軍航空本部、海軍 航空隊、海軍技術研究所、海軍火藥隊及横須賀 吳、佐世保、廣島、舞鶴各海軍工廠、刊行圖書) 保管者ニ指定ス	海軍機關少佐 佐々木正雄
一三、六一	任海軍技師	山岡篤史
〃	敘高等官七等	
〃	賜十一級俸	海軍技師 山岡篤史
〃	補海軍燃料廠研究部部員	

昭和二三、六一	研究科分坦ヲ命ズ	海軍技師 山岡篤史
一三、六六	兼補海軍燃料廠實驗部部員	海軍燃料廠研究部部員
	兼補海軍燃料廠實驗部部員	海軍技師 秋田 慶
	兼補海軍燃料廠實驗部部員	海軍燃料廠研究部部員 兼製油部
	兼補海軍燃料廠實驗部部員	海軍燃料廠研究部部員 兼製油部
一三、六七	昭和十二年吳鎮守府日令第二八五號同年官房機密第三三四一號訓令實驗委員ニ追加	海軍技師 磯谷延治
	敘從七位	山岡篤史
	任海軍技師	石田權一
	給七級俸	
	海軍燃料廠附ヲ命ズ	海軍技師 石田權一
	研究部附ヲ命ズ	
	研究科係員ヲ命ズ	海軍技師 石田權一
一三、七二三	昭和十二年官房機密第一七二九號訓令委員ニ指定セラル	海軍技師 磯谷延治
一三、八二〇	海軍燃料廠研究部ニ於ケル業務ヲ囑託ス 但シ報酬年額千貳拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス	遊免律男
一三、八二六	官房機密第四一四六號訓令實驗委員ニ指定セラル	海軍少將 野村將三

〃	一三、八二六	官房機密第四一四六號訓令實驗委員ニ指定セラル	海軍技師 秋田 穰
〃	〃	同 右	海軍技師 山口昌三
〃	一三、八三一	本廠ニ於ケル代用品ノ利用竝ニ規格低下對策審議委員會委員ニ指定セラル	海軍機關少佐 有本 寛
〃	〃	同 右	海軍技師 秋田 穰
〃	一三、九一	任海軍技手	白井 章
〃	〃	給月俸七拾圓	
〃	〃	海軍燃料廠附ヲ命ズ	海軍技手 白井 章
〃	〃	研究部附ヲ命ズ	
〃	〃	研究科係員ヲ命ズ	
〃	一三、九二	依願免本官	海軍技手 白井 章
〃	〃	殘務整理ノ爲九月八日迄殘留勤務ヲ命ズ	元海軍技手 白井 章
〃	〃	職務勉勵ニ付特ニ金貳百四拾五圓ヲ賞賜ス	〃
〃	一三、九三	本廠ニ於ケル倉庫利用材料物品整理及不要品、廢品利用更正對策審議委員會委員ニ指定セラル	海軍機關少佐 佐々木正雄
〃	〃	〃	海軍技師 山口昌三
〃	一三、九八	退 職	元海軍技手 白井 章
〃	一三、九三〇	賜九級俸	海軍技師 磯谷延治

昭和二三、九三〇	賜九級俸	海軍技師 三井啓策
一三、一〇、一	技術科二年現役士官實習指導官ヲ命ズ	海軍技師 秋田 穰
一三、一〇、一	施設調査委員會委員ヲ免ズ	海軍技師 秋田 穰
一三、一〇、一	部内限判任官ヲ以テ待遇セラル	工 手 武居伊作
一三、一〇、二八	昭和六年乃至九年事變ノ勤勞ニ依リ賜金ヲ賜與ス (昭和十二年七月七日海軍省)	海軍機師少佐 佐々木正雄
一三、一一、一五	任海軍機師大佐	海軍機師中佐 並河 孝
"	任海軍機師中佐	海軍機師少佐 有本 寛
"	任海軍機師中佐	海軍機師少佐 佐々木正雄
"	任海軍機師少佐	海軍機師大尉 金崎義忠
"	吳鎮守府附被仰付	海軍機師少尉 野村 三
"	補海軍燃料廠研究部長	海軍機師少尉 野村 三
"	補廣島海軍工廠附	海軍機師少尉 野村 三
"	京都帝國大學ニ於テ理學博士ノ學位ヲ授與セラル	海軍機師少尉 野村 三
一三、一一、一九	看 任	海軍技師 景平 一雄
一三、一一、一九	退 職	海軍少將 隈部富士雄
一三、一一、一九	退 職	海軍少將 野村 三

昭和十三年二月二十九	教習所長ヲ命ズ	海軍少將 隈部富士雄
〃	看 任	海軍少將 隈部富士雄
〃	總務部附兼研究部附ヲ命ズ	海軍少將 隈部富士雄
〃	研究部工務係官ヲ命ズ	同 右
〃	海軍燃料廠研究部所掌業務ヲ囑託ス 但シ報酬月額金七拾五圓ヲ給シ部内限判任官ヲ 以テ待遇セラル	大阪信雄
〃	海軍燃料廠研究部所掌業務ヲ囑託ス 但シ報酬月額金七拾五圓ヲ給シ部内限判任官ヲ 以テ待遇セラル	森田彰久
〃	實驗科（第三班）係員ヲ命ズ	囑 託 大阪信雄
〃	實驗科（第五班）係員ヲ命ズ	囑 託 森田彰久
〃	海軍燃料廠研究部所掌業務ヲ囑託ス 但シ報酬月額七拾圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ 待遇セラル	佐藤運藏
〃	研究科（第三班）係員ヲ命ズ	囑 託 佐藤運藏
〃	官房機密第六〇二號訓令實驗委員ニ指定セラル	海軍技師 景平一雄
〃	昭和十四年度海軍武官任用臨時委員ヲ命ズ	海軍少將 隈部富士雄

一四、三、二九	着任	海軍技手 熊本正樹
一四、三、三三	看任	海軍技師 星宮 啓
	敘勳四等授瑞寶章	正六位勳五等 有本 寬
	敘勳五等授瑞寶章	從五位勳六等 秋田 穰
	研究部附ヲ命ズ	同 右
	海軍燃料廠附ヲ命ズ	海軍技手 熊本正樹
	給七級俸	
	任海軍技手	熊本正樹
	補海軍燃料廠研究部部員	海軍技師 星宮 啓
	補海軍燃料廠研究部部員	海軍技師 星宮 啓
	高等官七等	
一四、三、二二	任海軍技師	若菜 章
	高等官七等	
一四、三、二二	任海軍技師	星宮 啓
一四、三、八	製油部附ヲ命ズ	海軍技手 御手洗 滋
一四、三、二五	海軍燃料廠購買物品規格集編纂委員ヲ命ズ	海軍機關少佐 金崎 義忠

一四三三〇	兼研究科(第一班第二班) 係官實驗科(第六班) 係官ヲ命ズ	研究科(第三班) 係官 海軍技師 江口 孝
"	兼研究科(第四班) 實驗科(第二班) 係官ヲ命ズ	實驗科(第一班) 係官兼研究科 海軍機關少佐 金崎 義忠
"	兼研究科(第三班) 係官ヲ命ズ	實驗科(第五班) 係官 技師 游 免 律 男
一四三三一	賜二級俸	海軍技師 秋田 穰
"	給五級俸	海軍技師 坂本 貞彦
"	給六級俸	海軍書記 近藤 一士
"	給六級俸	海軍技師 町田 理市

ハ) 雇員以下異動調

(昭和十三年度)

計	見習工員	見習工員成業者	其 ノ 他	女 學 校	中 學 校	工 業 學 校	專 門 學 校	大 學	雇員		解雇	
									雇員	工員	雇員	工員
一四					二		九	三	一〇	四		
	一八	二	四二	七	六	二一	二	六				
一八		一				六	八	三	一八	四	一〇	七
六九	四	二	〇	七	五	一六	二	三				

年	月	日	事	由	日	給	種	氏	名
一	三	四	一	實驗員ニ僱入	一	三〇		尾上	康治
"	"	"	"		一	三〇		前田	忠雄
"	"	"	"		一	三〇		中村	孝
"	"	"	"		一	三〇		隈	義一
"	"	"	"		一	三〇		福谷	祥一
"	"	"	"	見習工員ニ僱入	一	六〇		有馬	良美
"	"	"	"		一	六〇		益森	榊衛
"	"	"	"		一	六〇		市川	明登
"	"	"	"		一	六〇		渡邊	武夫
"	"	"	"		一	六〇		岡田	敏雄
"	"	"	"		一	六〇		堀家	清一
"	"	"	"		一	六〇		竹元	光男
"	"	"	"		一	六〇		川口	章

"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	一三四一
變 部 へ 所 屬 變 更	"	"	通 常 工 員 ニ 轉 僱	記 録 員 ニ 變 入	實 驗 員 ニ 僱 入	見 習 工 員 ニ 轉 僱	"	"	"	"	"	"	"	"	見 習 工 員 ニ 僱 入
五〇	九五	九五	一 二五	八〇	二 七〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇
臨 時 工 員	(雜 工 員)	"	"	二 等 實 驗 員		臨 時 工 員	(雜 工 員)								
藤 井 英 久	末 光 忠 男	石 崎 信 一	吉 富 英 行	河 内 滿 枝	岡 野 和 夫	山 縣 數 馬	森 重 章	中 村 繁	原 田 勇	桂 馨 榮	尾 崎 正 幸	村 川 順 一	近 間 正	吉 田 正 敏	廣 政 孝 (男)

"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	一三四二實驗員ニ備入	
"	"	"	"	"	"	"	"	實驗部ハ所屬變更	"	製油部附ニ所屬變更	一三四一實驗職手ニ轉備	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
一	一	一	一	一	一	二	二	二	二	六八	二	一	一	一	一	一	一	二	二	二七〇	
八〇	九五	七五	七五	七五	九〇	七〇	二五	二五	六五	六五	〇〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	〇〇	〇〇	〇〇	
"	二等運轉員	一等實驗員	一等分析員	一等製圖員	一等實驗員	一等運轉員	"	實驗工手	"	技師	技師										
齊院恒彌	小林利一	佐久間榮助	由良瀬	原田隆	梶原秀作	佐久間徳次郎	中村政任	坂本忠一	藤井軍治	竹原公太郎	磯濱松一	谷川貞雄	堂山義正	岡田武	梅村正						

"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	一三六
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	實驗部へ所屬變更
三〇	三五	三五	四五	五〇	五〇	五五	五五	六五	六五	七五	六〇	七〇	七〇	七〇	八〇	二等記錄員
"	二等記錄員	二等實驗員	二等記錄員	二等運輸員	二等記錄員	二等實驗員	二等分析員	二等製圖員	二等運輸員	"	實驗工	"	"	"	"	
沼尻善三	吉田靜雄	高橋次郎	本橋豐	佐々木與左工門	小川五六	藤井逸雄	藤中峯登	田中豐作	吉岡梅太郎	渡邊友之助	酒井博文	手塚、介	早野爲三	增原主計	水野光二郎	

〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	二學年二進學	〃	〃	〃	〃	〃	〃	三學年二進學	〃	〃	〃	實驗部へ所願變更	
												一		一	一	
六五	六五	六五	六五	六五	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	〇五	八五	〇〇	〇五	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	見習工員	臨時工員 (記録員)	二等記録員	二等實驗員	二等記録員	
岡村博	中川貞治	田中喜芳	倉掛義光	藤井義人	内山彌二郎	山本寛	岩崎梧一	深町清	平原克己	木村元夫	村本薫	山本宗雄	長島草子	島美恵	玉井サダ	

四二八	四二八	四二一	四二一	四二一	四一六	四一三	四一五	四一一	四一六								一三、四、一
"	海軍工務局海軍工廠補修生ニ採用ニ付矣	"	"	"	實驗員ニ傭入	"	依願解傭	"	實驗員ニ傭入	誓約期間満了ニ付昇級	"	"	"	"	"	"	二學年ニ進學
一	一	一	一	一	一		一	二	二	一							
一〇	一〇	六〇	六五	七五	三〇	八〇	六五	一五	七〇	五〇	六五	六五	六五	六五	六五	六五	六五
"	三等實驗員					二等分析員	二等實驗員			二等實驗員	"	"	"	"	"	"	見習工員
倉橋義男	佐古安吉	田中安吉	清水嘉作	住谷米市	阿尾喜譽嗣	大宮ミツ	山崎直一	井田繁三	磯邊清作	山本隆助	赤松操	松村一男	藤田良雄	大迫康治	柳敏道		

一三	四二三	依願解備	一	六〇	二等實驗員	藤井喜作
四二七	"	"	一	八〇	二等分析員	土肥八齋子
四二五	臨工(記)傭入		二	七〇		三牧ヒサエ
五一	所屬變更(總務部へ)		二	一五	記録工手	明石壽二
五五五	臨工(記)傭入		一	八〇		有吉壽美子
五二〇	依願解備		一	五〇	二等實驗員	中川一榮
五二四	兵役解備		六〇		見習工員	近間正
五二一	實驗工手ヲ命ズ				實驗聯手	内山熊雄
"	實驗聯手ヲ命ズ				一等實驗員	井上正彦
"	"				"	角益
"	一等實驗員ヲ命ズ				二等實驗員	山角茂一
"	"				"	秋貞利宣
"	"				"	山中幾雄
"	"				"	明石爲吉
六二	技生ヲ命シ月給七〇二〇ヲ給ス		二	七〇	"	岡野和夫
"	"		二	七〇	"	梅村正

"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	一三六
"	"	"	六一七	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	二
			臨時工員(實驗員)ニ採用												三
					五十圓七十錢ヲ給ス										五十五圓九十錢ヲ給ス
			一	一	一	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
九〇	九五	九五	二五	九五	九五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	七〇
				"	一等記録員	"	"	"	"	"	"	"	"	"	二等實驗員
小澤清	末光鶴夫	藤井義彦	立石來	武居常雄	大塚祐	井田繁三	渡邊清	井上敏明	田中忠男	牧眞一	中川正昭	熊本正樹	春日井俊男	藤田充	磯部清作

八二六	八二〇	八一九	七三〇	七一九	"	"	"	七一	七四	七一	六二	"	"	一三六
臨時工員(分析員)ニ採用	依願解雇	私傷病解雇	依願解雇	懲戒解雇(誓約違反)	"	"	"	臨時工員(記録員)ニ採用	依願解雇	身分變更	臨時工員(實驗員)ニ採用	依願解雇	"	臨時工員(實驗員)ニ採用
	五四	一								六二				
八〇	九〇	四三	九〇	七〇	八五	八〇	八〇	八〇	一一二	二五〇	八〇	九五	六五	七五
	技	生	二等實驗員	見習工員					二等實驗員	技	生	二等實驗員		
淺田シヤ子	賀古正夫	勝部正	山縣晶子	内山満二郎	松村ツヤ	平野信代	吉村君枝	佐多家音喜子	大木一朔	石田權一	木村敏	兼重好清	牛島茂	佐伯幸男
														池上輝雄

"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	一三
"	"	八二一	八二四	八三〇	"	"	八二一	"	八二〇	"	"	"	八二七	"	八一六
"	"	臨時工員ヨリ通常工員ニ轉傭	契約満了解傭	依願解傭	"	"	製圖員ヨリ記録員ニ轉聯	身分變更(囑託奏任待遇)	依願解傭	"	"	"	臨時工員(實驗員)ニ採用	"	臨時工員(分析員)ニ採用
		一		一			一	六八	一				一		
九五	九五	二五	八〇	〇五	八〇	八〇	三〇	六五	六〇	八五	九〇	九五	二五	七五	八〇
"	"	二等實驗員	二等臨時記録員	二等實驗員				技生	二等實驗員						
末光鶴夫	藤井義彦	立石來	有吉壽美子	川本毅	井平アツ子	木村清子	五白木三摩地	游苑律男	西村等	松谷靜夫	笠井信	高橋義雄	田村隆	竹村芳枝	藤井智子

〃	一三、九二一	臨時工員ヨリ通常工員ニ轉備	一	九五	〃	高橋義雄
〃	一三、九一七	不健康解備	一	二五	〃	田村隆
〃	一三、九二八	依願解備	一	五五	二等實驗員	中村昇
〃	一三、八三〇	依願解備		九〇	一等記錄員	坂東照雄
〃	一三、九一	身分變更	六八	〇〇	技生	松谷靜夫
〃	〃	〃		八五	〃	白井章
〃	〃	〃		八〇	〃	松村ツヤ
〃	〃	〃		八〇	〃	平野信代
〃	〃	〃		八〇	〃	吉村君枝
〃	〃	〃		八〇	〃	佐多家音喜子
〃	〃	〃		七〇	二等記錄員	三牧ヒサエ
〃	〃	〃		八〇	〃	木村敏
〃	〃	〃		六五	〃	牛島茂
〃	〃	〃		七五	〃	佐伯幸男
〃	〃	〃		八〇	〃	池上輝雄
一三、八二一	〃	臨時工員ヨリ通常工員ニ轉備	一	〇〇	二等實驗員	小澤清

〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	一三、九二二	臨時工員ヨリ通常工員ニ轉備		九〇	二等實驗員	笠井
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	淺田	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	ミヤ子	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	藤井	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	智子	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	芳枝	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	來	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	一三、九二九	實驗員ヨリ記録員ニ轉職	一	二五	立石	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	一三、九二〇	依願解備	一	四〇	金子	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	一三、九二〇	臨時工員(實驗員)ニ備入	一	二五	菅野	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	康明	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	有田	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	一郎	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	清水	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	春雄	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	純一	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	山縣	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	秋男	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	金光	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	久男	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	田中	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	將雄	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	水本	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	榮	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	河本	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	文夫	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	河村	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		〃	武士	

一三、一〇、一〇	臨時工員(實驗員)ニ傭人		七五		藤田了示
〃	〃		七五		池田幸作
一三、一〇、二	依願解傭		六〇	見習工員	川口章
一三、一〇、三	部内限判任官ヲ以テ待遇セラル			工手	武居伊作
一三、一一、一七	私傷病解傭	一	二五	二等實驗員	勝部武文
一三、一一、二一	製油部(轉出)	一	七〇	二等分析員	福山道雄
〃	製油部ヨリ轉入	一	三〇	〃	梶川重夫
〃	實驗職手ヲ命ズ			一等實驗員	安達武男
〃	〃			〃	國弘圭二
〃	〃			〃	南場清一
〃	〃			〃	末光敏文
〃	一等分析員ヲ命ズ			二等分析員	守田秋藏
〃	一等實驗員ヲ命ズ			二等實驗員	石田八一
〃	〃			〃	松本清
〃	〃			〃	上田壽雄
〃	〃			〃	河村毫雄

一三二二二	臨時工員ニ傭人(雜工員)		八〇		末永フミ子
一三二二八	依願解傭		九〇	二等雜工員	三浦カメヨ
一三二二三	囑託ニ身分變更(七五圓)	五六	三〇	技生	大坂信雄
"	"(七五圓)	五七	五〇	"	森田彰久
一三二二八	"(七〇圓)	五六	〇〇	"	佐藤運藏
一四二一〇	兵役解雇	七一	一〇	"	岡野和夫
"	"	五七	〇〇	"	藤田正樹
"	"	五七	〇〇	"	熊本正樹
"	"	五七	〇〇	"	渡邊清
"	"	五七	〇〇	"	井田繁三
"	"	一	四五	二等實驗員	平谷學
"	"	一	四五	"	岩崎生駒
"	"	一	四〇	"	赤松幹太郎
"	"	一	四〇	"	田中嘉一
一四二二二	臨時工員ニ傭人(實習生)	一	三五	"	品田計介
"	"	一	三五	"	金子恭三

一四 三二一	臨時工員ニ傭人(實習生)	八〇		竹中健二
"	"	八〇		妹尾邦夫
"	"	八〇		長谷川仁作
"	雜工員ヨリ實驗員ニ轉職	〇〇		末光忠男
"	"	〇五		清水數雄
一四 二二九	契約満了解備	七五	臨時工員	河村武士
一四 二一五	臨時工員(實習生)製油部ヨリ所屬變更	八〇	二等實驗員	山中春次
一四 二一〇	私傷病解備	〇五	二等實驗員	山本等
一四 二一五	製油部ヨリ所屬變更(二等分析員)	三〇	二等實驗員	野村豊年
一四 三七	臨時工員ヨリ通常工員ニ轉備	二五	實驗員	妹尾邦夫
"	"	二五	"	山中春次
"	依願解備	三五	二等實驗員(實習生)	品田計介
一四 三三	私傷病解備	六五	見習員	赤松操
一四 三一八	通常工員(實驗員)試傭人	三〇		深見素弘
"	"	二五		松村豊
"	"	九五		兼田宗夫

〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	一四 三、二、二	一四 三、二、二	〃	一四 三、二、三	〃	一四 三、二	一四 三、一、七	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	實驗員ニ試傭人	通常工員(試傭人)	實驗員ニ試傭人	臨時工員ヨリ通常工員ニ轉傭	〃	依願解傭	臨時工員ヨリ通常工員ニ轉傭	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	二		
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	九五	九五	〇〇	三〇	三〇	三〇	八五	三〇	四〇	
												〃	二等實驗員		
松田隆	徳原幹夫	仲子猛	松原治男	兼重秀雄	檜部賢一	田中米司	中村菊次	御手洗豊	中山清治	高橋豊	竹中健二	長谷川仁作	江口勘一	岩淵泰郎	金子恭三

一四 三、二九	工廠へ轉籍中ノ處復籍	工作科海軍豫備補修生トシテ吳	一	二五	二等實驗員	佐古勇
"	"	"		八五	二等記録員	原田千枝子
一四 三、二七	依願解備	依願解備	一	三五	"	尾上康治
一四 三、二七	通常工員(實驗員)ニ試備入	通常工員(實驗員)ニ試備入	一	三五	二等實驗員	小池重嘉
"	"	"		五五	"	林茂
"	通常工員(雜工員)ニ試備入	通常工員(雜工員)ニ試備入		五五	二等雜工員	坂口安雄
一四 三、二五	通常工員(實驗員)ニ試備入	通常工員(實驗員)ニ試備入	一	三五	"	五十嵐敏明
一四 三、二四	依願解備	依願解備	一	三〇	實驗員等	吉富吳行
一四 三、二二	技生ヨリ轉職	技生ヨリ轉職	二	〇〇	實驗職手	伊ヶ崎作一
"	工員ニ轉職	工員ニ轉職	五〇	九〇	"	伊ヶ崎作一
"	"	"	五五	五五	"	高村始
一四 三、二一	製油部へ轉出	製油部へ轉出	六三	七五	技生	江村信一
"	雜工員ニ試備入	雜工員ニ試備入		七〇		指宿敏子
"	"	"	一	〇〇		佐古健
一四 三、二二	實驗員ニ試備入	實驗員ニ試備入	一	〇〇		大森方正

一四 三二五	工作科海軍豫備補修生トシテ吳工廠ノ轉替中ノ處復修	一	二五二	倉橋	義男
一四 三三〇	通常工員(實驗員)ニ試備入	二	八〇	檀	豐三郎
一四 三三一	依願解僱	一	三五	靄	圭
〃	實驗員試備入	二	八〇	寺田	仁
〃	〃	二	八〇	瀬戸	秀一

六、雇員以下出身學校並海陸軍出身者調（昭和一四、三、三一）

科別	大	學	專門學校	工業學校	中等學校	中等學校 半途ノ者	海軍下士 出身	陸軍下士 出身	見習工員 成業者
計	六	一	五						
實驗科	一								
研究科		一	九						
調査科				四	六				
工務					八	三		二	
計	七	三	二	五	四	二	一	八	二
計	三	一	一	四	三	一	一	八	二
計	三	九	一	五	四	二	一	八	二

七、昭和十三年度工員勤務關係調

(1) 遅刻者調

延人員	月別	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	一	二	三	總延人員
〇	〇	二	三	一	一	〇	〇	一	三	〇	二	〇	二	一五

(2) 公務負傷休業者調

延人員	月別	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	一	二	三	總延人員
一七	〇	二	〇	〇	〇	〇	一四	〇	〇	〇	六	〇	〇	四九

(3) 病氣休業者調

延人員	月別	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	一	二	三	總延人員
一二	九〇	七四	一〇	二四	二三	一八	七二	八二	三五	二四	二六	三三	二二	一九七六

(4) 事故休業者調

延人員	月別	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	一	二	三	總延人員
五二	四九	五七	五六	六一	一〇	五六	〇九	九二	三七	六七	一五	三三	六二	一〇〇四

(5) 早退者調

延人員	月別	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	一	二	三	總延人員
五二	五五	五五	三三	二二	一五	一一	一七	一〇	二二	一八	一六	二二	二二	一六二

八、昭和十三年度講演調
 (1) 部 外 講 演

場 所	講 演 年 月 日	題 目	講 演 者 官 氏 名
燃料協會主任 東京市	昭和 一三、三、二二	航空燃料ノ性狀ニ就テ	海軍技師 秋田 櫻
海軍機關學校	一三、三、二六	最近軍用燃料一般ノ趨勢	〃
工業化學會 福岡市	一三、一〇、二五	予イザル燃料ニ就テ	〃
機關學校	一三、九、一九	最近ニ於ケル軍用燃料ノ進歩發達ニ就テ	海軍省 野村將三
舞臺港部	〃	〃	〃

九、受特許調

特許年月日	特許番號	名	稱	發明者
大正 一一、一〇、二一	四三七五八	石炭ヨリ液狀燃料ヲ製造スル方法		下田健市
一四九一〇	六五六六一	動植物油脂ノ石油化ト油頁岩ノ乾溜ト ヲ同時ニ行フ方法		下田健市 丸山猛
一五七 八	六八八五六	油頁岩ノ乾溜法ニ於ケル改良		下田健市
昭和 二、二、二一	七〇七七〇	硫黄ヲ含有セザルナフツリンヲ製造ス ル方法		藤尾 馨
二、一、二四	七〇八〇四	油類脫水方法		小川 亨
二、八、二六	七三一一七	引火點高ク且粘度少ナル變壓器油ノ製 造法		別府良三 宮田吉郎
四、一、一八	七九八九八	石油ビツ子ノ精製法		別府良三
四、三、七	八〇八四二	石炭液化方法		小川 亨
四、三、一五	八〇九二八	船底塗料製造法		別府良三
四、六、五	八二〇二五	酒精變性法		松江尾口直士

四	七一六	八二五八〇	メタン瓦斯ヨリ水素及一酸化炭素ヲ製造スル方法	藤尾 馨
四	九一一	八三一九八	潤滑油ノ性質ヲ優良ナラシムル方法	下田 健市
五	一〇二	八八五六五	石炭ノ乾溜方法	並河 孝 島村 浩
五	一二二八	八八九〇五	石炭油ノ重要ナル液狀生成物ニ變スル方法	横田 俊雄
七	三二四	九五一四〇	炭化水素ヨリ水素ヲ製造スル方法	横田 俊雄
七	一〇二六	九七九六二	高壓裝入唧筒	横田 俊雄
七	六二九	九六四六一	石炭類ヲ有用ナル液体ニ變化スル方法	小川 亨
七	七二九	九六七七二	石炭油ノピツチ、アスファルト及之ニ類スル瀝青物質等ヨリ重要ナル液体炭化水素ヲ製造スル方法	山口 昌三
七	八二三	九七〇三二	含油廢液ヨリ油分回收方法	小川 亨

七五二六	九五九七四 (秘密)	水素及一酸化炭素含有ガスヨリメチルアルコール合成用觸媒ノ製法	江口孝
七九三〇	九七五六九	洗炭法	住本誠治
七七一六	九六六五一 (秘密)	頁岩油重油石炭タール及其等ノ蒸溜生成分ヨリエチレン瓦斯ヲ製造スル方法	藤本春季
八一八	九九〇九八 (秘密)	石炭タール頁岩油鑛油等ヲ有用ナル液狀生成物ニ變スル方法	横田俊雄
八三六	九九四〇一 (秘密)	合成メタノールノ精製法	江口孝
八一八	九九〇九九 (秘密)	石炭液化原料處理法	住本誠治
八三三	九九七二七 (秘密)	頁岩油石炭低溫タール及分解蒸溜等ノ不安定ナル炭化水素ヲ安定ナル炭化水素ニ變化スル方法	山口昌三 藤井軍治
八三三	九九七二八 (秘密)	石炭液化原料處理法	住本誠治

八二二二	九九七二九	遠心分離器ノ改良	住本誠治
八七五	一〇一八五〇	石炭液化方法	小川亨
	(秘密)		高橋功夫
八一六九	九八九五七	炭化水素瓦斯ノ分解方法	並河孝
八七二七	一〇一九九九	石炭完全瓦斯化ニ於ケル多量ノ分解方法	並河孝
八一〇二七	一〇三四二七	石炭完全瓦斯化方法	並河孝
八一三三〇	一〇三九二五	合成ガスノ蒸溜法ノ改良	
	(秘密)		
八一三三〇	一〇三九二一	高壓塞止弁	横田俊雄
九四二	一〇五五八八	炭酸瓦斯及炭化水素瓦斯ノ分解方法	田島悦郎
九六一五	一〇六五七二	ガスノ合成用反應筒外熱裝置	並河孝
	(秘密)		
九一一一	一〇八三二二	水性瓦斯類變性法ノ改良	江口孝
	(秘密)		

九、一、一	一〇八三一	(秘密)	石炭類又ハコークス等ヨリ得タル瓦斯ノ完全脫硫法	江口孝
九、一、二	一〇八四三四		イツアレン及イツブレン類似ノ化合物ヲ含ム合成護謨用原料ノ製造法	藤本春季
一〇、二、二	一〇九四五八	(秘密)	發熱反應ヲ誘導スル觸媒ノ保持裝置	江口孝
一〇、二、二	一〇九四六〇	(秘密)	石炭褐炭ニル頁岩油鑛油其ノ他之ニ類スル瀝青物質ヲ重要ナル液狀生成物ニ變ズル方法	横田俊雄
一〇、二、五	一〇九四九一	(秘密)	炭粉ヨリ活性炭素ヲ製造スル方法	並河孝
一〇、一、三、一	一〇九四一一		メコンヨリホルマリン醃酸等ノ製造法	藤本春季
一〇、一、三、〇	一〇九四一三		アセチレン瓦斯分離濃縮法	藤尾誓
一〇、一、三、二	一〇九二六三		アセチレンヨリペンゾール、トルオール等ノ芳香族炭化水素ノ合成方法	藤尾誓

一〇、四三〇一〇五二五		高壓高温用填座	横田俊雄
一〇、三三〇一〇〇二六		混炭油製造法(其ノ二)	住本誠治
一〇、五一三一〇七二八		タタンヨリチホルマールパーオキシッドヒ ドライトノ製造法	藤本春季
一〇、七一九一一六一四		混炭油製造法(其ノ一)	住本誠治
一〇、一一九二一三五八〇	(秘密)	四三チル鉛安定劑	山口昌三
一〇、一一六一一三七〇五		自動減壓唧筒裝置	横田俊雄
一一、六一九一一六二六六	(秘密)	電氣加熱裝置	中村悦郎
一一、一三一一八七六五	(秘密)	水素添加蒸溜方法	横田俊雄

一〇、六一七	一一一一四八	メタン、エタン等ノ炭化水素瓦斯ヨ リアセチレンヲ製造スル方法	戸 倉 孝 之
一二、三、三〇	一一九八二五 (秘密)	自動流量調節減壓唧筒装置	鈴高 鈴木 俊夫 高橋 功夫 桑原 武夫
一二、二、一、八	一二二六二四 (秘密)	分解揮發油品質改良法	三井 啓策
一二、二、一、四	一二二五七九	混炭重油製造法 (其ノ四)	江口 英孝 江口 孝
一二、一、〇、七	一二二〇九九	鑛油石炭タール等ヲ優良ナル航空揮 發油ニ變ズル方法	山本 啓策 山口 昌三 鈴木 啓郎
一二、六、七	一二〇六一八	高級炭化水素ガスヨリ過酸化物ノ製 造法	藤本 春季
一〇、二、七	一一〇九三二 (秘密)	メタンノール合成用原料瓦斯ノ直接加 熱用電熱体ノ製法	江口 孝
一三、一、一、三	一一八七六〇	高壓高溫用端子製造方法	横田 俊雄 田島 悦郎

一三三三二一	一二四〇七六 (一一一一四 八ノ追加)	メタン、エタン等ノ炭化水素瓦斯ヨリ アセチレンヲ製造スル方法	藤尾 誓
一三三三三〇	一二四三〇六 (秘密)	混炭油製造法 (其ノ六)	有本 寛 板倉 武雄
一三三三三九	一二三〇〇六 (秘密)	高オクタン價揮發油製造法	山口 昌三
一三三三六六	一二五二四四	ディーゼル機關用燃料ノセテン價向上法	秋田 穰 藤本 春季
一三三三九八	一二六四二四 (秘密)	高オクタン價揮發油製造法	山口 昌三
一三三三九八	一二六四二二	イソオクテン合成法	藤本 春季 伊ヶ崎 作一
一三三三七一	一二七二〇一	アセチレンヨリベンゾール、トルオール等ノ芳香族炭化水素ノ合成方法	藤尾 誓

備 考	一四 三二九	一二九四九三	放電反應器	原 藤 田 尾 貞 馨
	一四 二一五	一二八八一三	無灰石炭製造法	板 倉 三 井 武 啓 雄 策
	一四 二二七	一二八九九五	炭化水素ガス精溜筒	山 中 竹 原 公 太 郎 雄
	一三 一〇三四	一二七〇三七	アセチレンヨリベンゾール、トルオールノ芳香腐炭化水素ノ合成方法	磯 谷 延 治 藤 尾 馨

特許出願中ノモノハ掲記セズ

一〇 善行及受罰者調

(イ) 善行表彰
(ロ) 受罰者

ナ ナ
シ シ

一一昭和十三年主要記事調

年 月 日	事 項
昭和一三、四、八	昭和十三年本廠恒例檢閲實施
四、九	學術振興會委員東大名譽教授片山正夫以下十二名來部
四、二〇	暹羅國燃料局長ワニツト來部
四、二八	研究部工員食專場ニ於テ有本部員「忠順誠實規律嚴守」ニ關シテ講話
五、七	海軍共濟組合諮問委員會規定施行細則第四條ニ依ル諮問委員ニ左記ノ者指定セラル 技 生 小西治市 技 生 宮崎正雄 實驗職手 清本庄作 一等實驗員 佐藤乙一
五、一四	燃氣局長官竹内可吉來部
五、一七 五、二三	國民精神總動員健康週間實施

五二八	研究部工員食事場ニ於テ江口部員「技術報國全力集中」及 國民貯蓄獎勵」ニ關シテ講話
六二七 六一一	仙島海軍用地ニ於テ從業員講習實施
六二二	談話會代表者選舉當選者 技 生 小西治市 内山喜代太 玉野 薫 山縣仁助 工 員 角 益 國弘圭二 末光敏文 國廣武雄 田中政雄 清本庄作 池部福雄 澄田米三 八木佐一 小松囑託研究指導ノ爲來部
六二五	一條公爵以下九名來部
六二八	研究部工員食事場ニ於テ佐々木工務主任「貯金、無駄無シ 週間」ニ關シテ講話
七一	本日ヨリ朝禮實施要領ニ依リ朝禮ヲ實施

七七一	無駄無シ安全週間實施
七四	侍從武官當部ヲ實視セラル
七二〇	第二會議室ニ於テ「ヂーゼル」油規格打合會開催 九大工學部安藤教授來部
七二八	研究部工員食事場ニ於テ佐々木工務主任「物資ノ節約」ニ 就テ講話
八一五 八二八	經濟戰強調週間實施
八一六	研究部長室ニ於テ魚雷用潤滑油ニ關スル會議開催
八二二	帝燃大島義清來部
八二四	小松囑託研究指導ノ爲來部
八二七	吳工廠長吉成中將來部
八三一	海軍共濟組合購買所並ニ同病院諮問委員左ノ適當選ス

九二六	吳鎮守府司令長官巡視			
九二六	軍需局長氏家中將來部			
九二六 九三〇	第二期防空訓練實施			
九二八	研究部工員食事場ニ於テ金崎部員「毒瓦斯」ニ關シテ講話			
一〇〇一 一〇〇一	第三期防空訓練實施			
一〇〇一 一〇〇一	銃後々援強化週間實施			
一〇〇一 一〇〇一	企畫院交通部長原海軍少將來部			
九一〇	吳鎮守府司令長官巡視	技 生	小西治市	實驗職手 清本庄作
九二〇 九二五	第一期防空訓練實施	技 生	小西治市	實驗職手 角 益
九二〇	吳鎮守府司令長官巡視	技 生	小西治市	實驗職手 清本庄作
九二〇	購買所諮問委員	技 生	小西治市	實驗職手 清本庄作
九二〇	病院諮問委員	技 生	小西治市	實驗職手 角 益

1015	航空研究所永井教授來部
1016	小松囑託研究指導ノ爲來部 室積女子師範學校々庭ニ於テ秋季体育會實施
1011	研究部講演室ニ於テ學術振興會第七特別委員會開催
1014	經理局長武井主計中將來部
1015	廠長月例巡視
1117 1113	國民精神作興週間實施
1117	研究部分析所東側廣場ニ於テ金崎部員「國民精神作興週間」ニ關スル講話
1118	研究部分析所東側廣場ニ於テ秋田研究部長代理從業員ノ容儀點檢實施
1113	國民精神作興週間最終日（日）勤勞奉仕ノ爲全員出勤
1118	練武場ニ於テ野村前研究部長總員ニ對シ挨拶

一、二九	新研究部長隅部少將着任
一、二〇〇	練武場ニ於テ新部長訓示
一、二〇五	石井特許局長官來部
一、二一九	小松囑託研究指導ノ爲來部
一、二二〇	帝國燃料興業株式會社大島義清來部
一、二二九	燃料局立花總務部長全柳原少將來部
一、二三一	練武場ニ於テ部長年末訓示
一、八	吳鎮參謀長中村少將來部
一、二一一	小松囑託研究指導ノ爲來部
一、二一九	廣海軍工廠長都築少將來部
一、二一一	本日ヨリ卒業期日迄昭和十四年三月工（鑛）業學校卒業者 實習實施
一、二三三	技術科士官轉官任用試驗施行セラル

一三三	吳鎮長官嶋田中將巡視
一三一	廣島陸軍運輸部長田尻中將來部
二七	陸軍航空技術研究所長安田少將來部
二三五	技術理學研究部長鈴木少將來部
二三七	研究部工員食事場ニ於テ金崎部員「機密保持」ニ關シテ 講話 海軍大學校長高須中將來部
三四	横須賀艦船部長土田少將來部
三六	研究部講演室ニ於テ高等工業學校選科學生ノ登壇實施
三七	帝燃理事大島義清來部
三〇	本日ヨリ廠内夜間特別警戒宿直開始
三一	航空本部長豊田中將來部
三一五	工作科豫備補習生採用試驗實施

三二四	吳鎮管下所隊長第一次視察見學團防備戰隊司令官小林少將以下八名來部
三二四	小松囑託研究指導ノ爲來部
三二五	吳鎮管下所隊長第二次視察見學團艦船部長日尾少將以下十名來部
三二八	研究部工員食專場ニ於テ佐々木工務主任「防牒」ニ就テ講話